

PICK UP ③

議案第19号 上仲町第一施設維持管理基金条例の制定について

生活経済建設 商業者の育成や商業振興を図る

Q 同じような施設がある中、この施設だけ基金条例をつくる意味は。

A この施設は、商業者の育成や商業振興等を図る地域活性化施設という特別な施設であること、また、営業的な側面も考慮し、当該収入のみで運営していく施設として、基金の制定にいたしました。



チャレンジショップとして商業者の育成を担う

PICK UP ④

議案第24号 香取市地域集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

生活経済建設 津宮コミュニティホームの移譲と本宿コミュニティホームの利用料金設定

Q 津宮コミュニティホームを地元自治会へ移譲する理由は。また、本宿コミュニティホームの今までの利用料金設定は。

A 香取市公共施設等総合管理計画に基づき、地域への譲渡について協議検討を重ねてきましたが、令和2年7月に津宮地区区長会長および津宮11区区長からの施設を「津宮11区」で譲り受けたい旨の申し出により譲渡を進めるものです。本宿コミュニティホームの料金設定は、今までありませんでしたが、受益と負担の公平性確保という観点から設定するものです。



譲渡を進める津宮コミュニティホーム

陳情審査報告

陳情第18号 75歳以上の医療費窓口負担について原則1割負担の継続を求める陳情

不採択となりました

Q 負担増となる人の見込みは。

A 令和3年1月1日現在、被保険者13,448人中12,965人、全体の96.4%が1割負担、残り483人が3割負担です。負担割合を決定する千葉県後期高齢者医療広域連合の試算によると、対象者12,965人のうち、2割負担候補者は1,914人で14.8%が該当する見込みと聞いています。

陳情第17号 香取おみがわ医療センター附属看護専門学校存続を求める陳情

継続審査となりました

香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の存続は、香取おみがわ医療センター附属看護専門学校のあり方検討特別委員会の議論を踏まえて結論を出す必要があるため、閉会中の継続審査としました。

3月

定例会

報告	議員発議案	陳情	諮問	市長提出議案	計
2件	3件	2件	1件	43件	49件
	(うち継続審査1件)				

審議された議案

令和3年3月定例会を2月22日から3月19日までの26日間にわたり開催しました。3月12日には、生活経済建設常任委員会、福祉教育常任委員会、総務企画常任委員会を開催し、補正予算をはじめ条例の制定や一部改正、廃止など、付託された議案を審議しました。審議の一部をご紹介します。



審議結果



PICK UP ①

議案第20号 香取市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について

総務企画 組織の業務平準化による効率化

Q 令和3年度行政組織方針(案)による機構改革で見込める効率化と効果は。

A 組織体制は、合併時の7部61課5事務局133班体制から、令和2年4月に、5部24課5事務局75班体制とし、課では、37課、約6割削減しました。今回の機構改革では、部を再編し、各部全て4課体制とするなど、所掌する業務量の平準化で、業務遂行の迅速化・効率化等の効果を期待します。



組織の簡素化と効率化に取り組む

PICK UP ②

議案第33号 工事請負契約の変更について

福祉教育 三菱銀行佐原支店日本館保存修理工事費を増額

Q 工事費2,532万6,400円を増額しているが、工事の内容は。

A 県指定文化財である三菱銀行佐原支店日本館を創建当初の状態に復元し、文化財としての価値を高める保存修理工事です。工事を進める上で、設計時には判明しなかった劣化等の対応に必要な設計変更を行うものです。



創建当初の状態に保存修理工事し文化財として復元